

BOUSAI

NIRASAKI

蕪崎市の防災を
知る、考える。

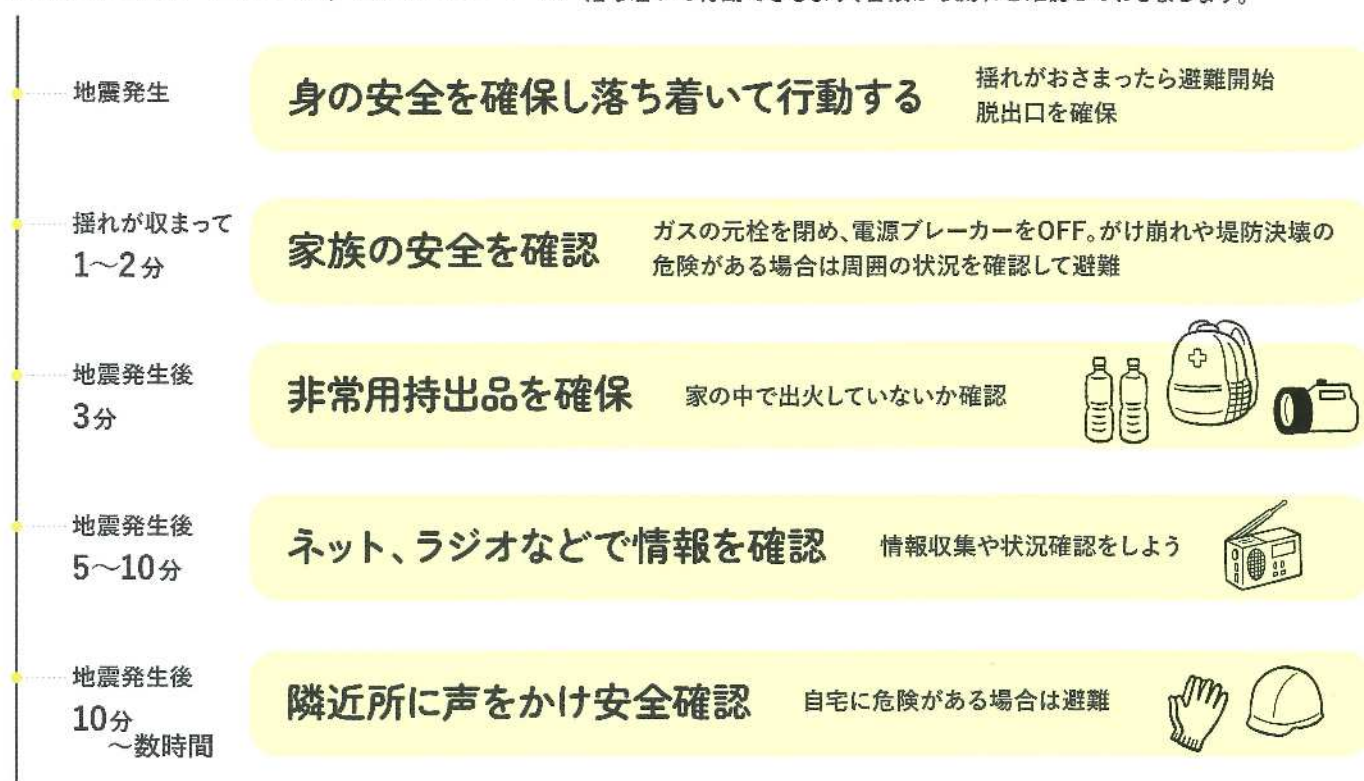


もしもつゝにそなえて。

地震を知ろう

発災直後の行動(地震発生時)

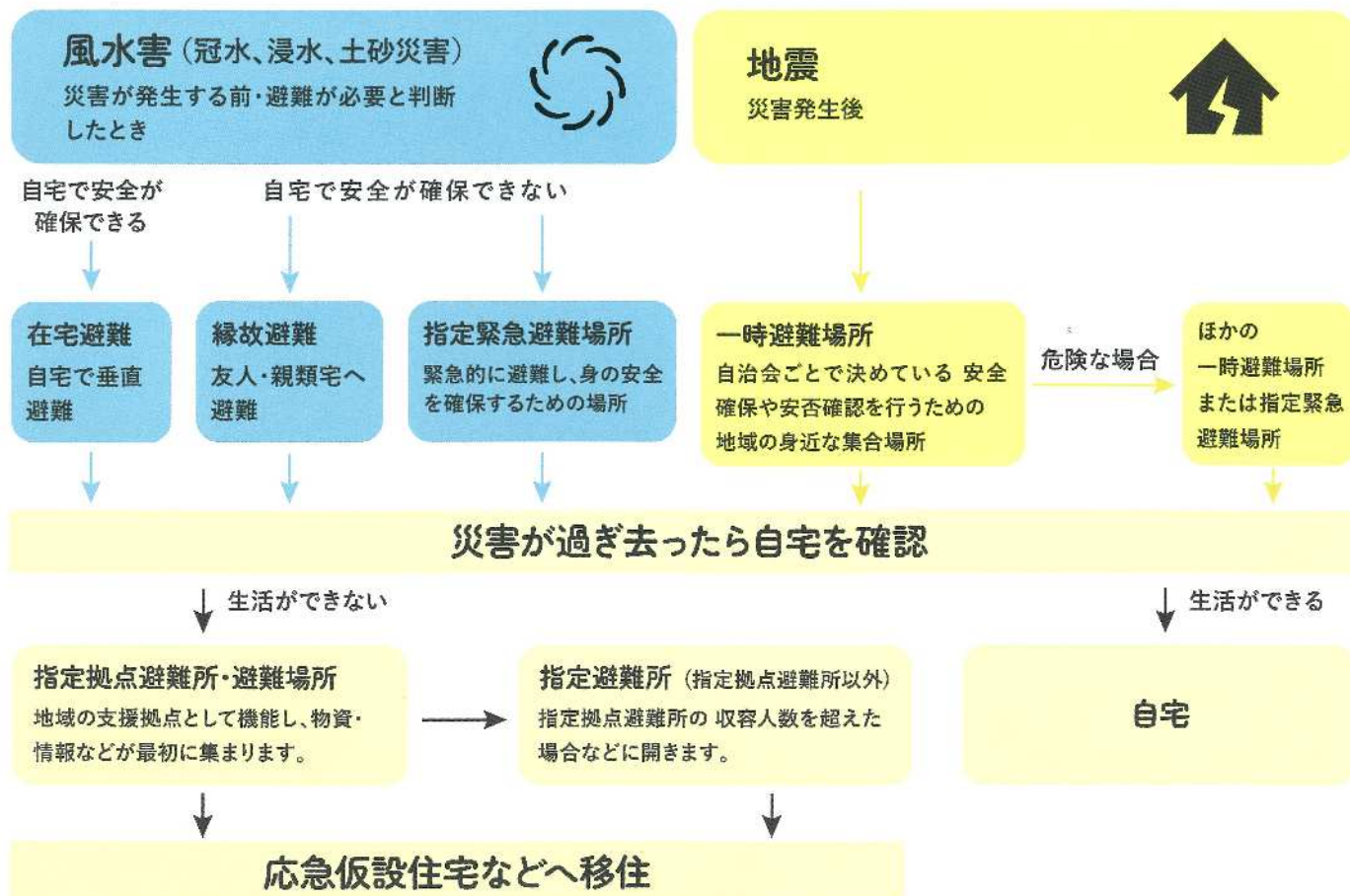
いつ発生するかわからない地震では、とっさの判断が生死を大きく左右します。落ち着いて行動できるよう、普段から流れを確認しておきましょう。



避難について知ろう

災害別の避難の流れ(避難の種類)

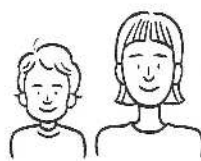
災害の種類によって、避難する場所が異なります。



災害に備えて



わが家の避難先



災害は、私たちの生活に大きな変化をもたらします。いざとなったときに自分と家族を守るのは、普段からできる「小さな備え」の積み重ねかもしれません。電気・ガス・水道などのライフラインが止まった場合に備えて、生活する上で必要なものは自宅に備蓄をしておきましょう。日頃から家族で安否確認方法などを話し合い、さらに会社でのルール作りや、地域の防災訓練への参加など、「生きのびる」ための備えをしておくことが大切です。

一時避難場所	地震		その他		TEL
	水害・土砂				
指定避難場所	地震				TEL
	水害・土砂				
指定避難所		TEL	メモ		
指定福祉避難所		TEL			

BOUSAI #01

災害時の家族との待ち合わせを確実に！

4つの便利な連絡方法

災害時にはスマートフォンなどの普段の連絡手段が使えなくなることがありますので、災害時の連絡手段は複数準備しておきましょう。災害時に利用できる連絡手段としては、以下のようなものがあります。

contact

1 171

災 害用伝言ダイヤル「171」。固定電話やスマートフォンなどの電話番号宛に、伝言を音声で録音（登録）すると、電話番号の持ち主が音声を再生（確認）することができます。安否情報や避難場所などの連絡が可能です。※1

contact

2 WEB171

災 害時に安否情報などの登録、閲覧ができるインターネット上の掲示板。スマートフォンやパソコンでアクセスでき、文字情報で伝言を登録・確認がおこなえます。※1

contact

3 音声お届け

災 害時には、各通信会社から災害用伝言サービスが提供されます。被災地域内の携帯電話やスマートフォンから接続可能です。利用方法については、各通信会社のホームページを確認してください。

contact

4 SNSや無料通話アプリ

過 去の大規模災害では、SNSや無料通話アプリも連絡手段として活用されました。複数のSNSやアプリを利用している場合、家族との連絡にどれを使用するかを決めておき、メッセージの送り方も改めて確認しておきましょう。

※1

災害用伝言サービスは、毎月1日・15日に体験利用できます。被災時の家族との待ち合わせを念頭に、実際に連絡を取り合う練習をしてみましょう。

もしもの為に、今はじめよう! ▼

蕪崎市防災アプリ

日常時や災害時に役立つ情報を確認できる蕪崎市公式無料ポータルアプリです。

スマホアプリ にらさき防災 行政ナビ

蕪崎市公式

- ✓ 防災無線の放送内容を文字と音声で確認
- ✓ 気象警報発令時等、「緊急モード」でお知らせ
- ✓ 避難所開設状況やAED設置場所を地図表示
- ✓ ハザードマップなどの情報を掲載
- ✓ HP更新情報などをPUSH型通知でお知らせ



iPhone



Android

※その他に各種相談会や市のイベント情報、毎月の広報誌を見ることができます。

BOUSAI #02

避難所の場所・行き方

避難場所はこちら▼

避難場所ってどんなところ? もし、大きな災害に遭遇したとき、一体どこに避難すればよいのか、みなさんはご存知ですか? いざというときにあわてないように、自宅や働いている場所の近くにある避難場所と安全な避難経路を、しっかり確認しておきましょう。



BOUSAI #03

蕪崎市ハザードマップ

ハザードマップはこちら▼

ハザードマップをWEB上で確認できます。水害や土砂災害の情報を地図に重ねて、スマートフォンやパソコンでいつでもどこでも閲覧することができます。住所検索、地図の拡大・縮小、航空写真への切り替え等ができるようになり、お住まいの場所をより手軽に、より詳細に確認することができます。



BOUSAI #04

公式ホームページ / 防災行政無線

防災情報はこちら▼

市内で「災害が発生」もしくは「災害の発生が予想される場合」には、蕪崎市の公式ホームページにおいて情報周知を行います。なお、台風等の警告性の災害については、気象情報など関連する項目のリンクを作成しますので、最新の情報を確認するようにしてください。



BOUSAI #05

自助・共助・公助により、減災に取り組みましょう

大規模災害の被害を最小限にするため、住民・地域・公的機関のそれぞれが備えや訓練を行い、「自助」・「共助」・「公助」の力を合わせて災害予防に取り組むことが「減災」です。平常時から身の回りの危険個所を確認するなど一人ひとりが防災意識を高め、近隣住民と一緒に協力することで「減災力の強いまちづくり」を実現しましょう。

平常時に備えておく

あらかじめ
計画を立てて
おこう

平常時

時間

事前に確認しておこう

自宅の状況の確認（自宅の周りの危険性について、ハザードマップから確認しよう）

☐ 土砂災害警戒区域内 ☐ 土砂災害特別警戒区域内 ☐ 浸水想定区域内 想定浸水深 _____ m

避難する場所（避難先での感染症を予防のため3密等を避けるには、どのような場所に避難できるか考えよう）

☐ 指定避難所 ☐ 地域の自主避難所 ☐ 親戚・知人宅 ☐ 自宅の浸水しない場所 ☐ その他(ホテル等)

実際に避難する場所: _____ 避難する場所までの移動時間: _____ 分

※避難する場所の開設状況は、事前に確認してから避難しよう。

避難する場所までの交通手段 交通手段: _____

家族・親戚、近所の人の連絡先 名前: _____ 電話番号: _____

名前: _____ 電話番号: _____

災害情報等を取得する手段（屋内や屋外で利用できるよう、複数の情報取得手段を準備しておくことが重要です）

☐ にらさき防災行政ナビ ☐ 防災防犯メールマガジン ☐ 防災行政無線 ☐ テレビ ☐ ラジオ☐ ホームページ ☐ スマートフォンのアプリ(Yahoo 防災・LINE 等) ☐ その他 (_____)

避難を開始するタイミング: _____

台風が来る前に備える

避難準備

避難の実施、または身の安全の確保

時間/想定	警戒レベル / 気象情報	避難行動チェックリスト	取るべき行動と備え
台風接近 3日以前 大雨発生の 可能性	警戒レベル 1 早期注意情報 台風発生 台風の進路予想が天気予報 などで伝えられる	☐ テレビの天気予報に注意 ☐ 今後の台風を調べ始める ☐ 家族全員の今後の予定の確認 ☐ マイ・タイムラインを確認 ☐ 1週間分の薬を病院に取りに行く ☐ 避難時に持っていく物の確認準備 ☐ 家の周りに風等で飛ばされるような ものはないか確認	
台風接近 24時間前 重大災害の 前兆	警戒レベル 2 大雨注意報・洪水注意報 台風が近づいて雨や風が 徐々に強くなる	☐ テレビ・インターネット・メール等で 雨や川の様子に注意 ☐ 家族全員の今後の予定を確認 ☐ キキクルなどで情報を得る	
台風接近 12時間前 災害発生のおそれ 5時間前 災害のおそれ の高まり	・大雨・洪水警報の発表 ・水防団待機水位に到達 ・氾濫注意水位に到達 警戒レベル 3 高齢者等避難 ・避難判断水位に到達	☐ 住んでいる場所と河の上流や 山間地の雨量を調べる ☐ 川の水位や雨量を調べる ☐ 避難しやすい服装に着替える ☐ 避難に時間のかかる高齢者等は、 避難を開始	
台風接近 3時間前	警戒レベル 4 避難指示 ・氾濫危険水位に到達	☐ 避難を開始(高齢者等は避難完了) ☐ _____ さんを避難に誘う	
0時間 災害発生	警戒レベル 5 緊急安全確保 ・河川が氾濫する	☐ 外へ避難できない場合は、屋内の 安全な場所に避難する ☐ 避難が完了していない人は命を 守る最善の行動を!	

※想定はあくまでも参考です。状況により変化します。気象情報や警戒レベル等が発表されるタイミングも状況により変化します。
※マイ・タイムラインは、あくまでも避難行動の目安です。状況によっては、タイムラインより早めに避難行動を起こすことも大切です。

非常持出品と備蓄品チェックリスト 〈下表は、非常持出品と備蓄品の一例になります〉

非常持出品リスト

- | | | |
|---|------------------------------------|--|
| ☐ 飲料水 | ☐ 携帯ラジオ | ☐ 上履き(スリッパ) |
| ☐ 食料(1人あたり3食×3日分) | ☐ 乾電池 | ☐ 常備薬 |
| ☐ 財布(現金) | ☐ 毛布、タオルケット | ☐ お薬手帳 |
| ☐ 預金通帳・キャッシュカード | ☐ 歯ブラシ | ☐ 携帯電話 |
| ☐ 健康保険証 | ☐ ナイフ・缶切り | ☐ 携帯電話充電器(モバイルバッテリー等) |
| ☐ 顔写真入り身分証明書(免許証等) | ☐ 衣類(着替え) | ☐ 粉ミルク・哺乳瓶 |
| ☐ 懐中電灯 | ☐ 軍手 | ☐ 生理用品 |

備蓄品リスト

- | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 飲料水(1人あたり1日3ℓ) | ☐ ウェットティッシュ | ☐ ビニール袋 |
| ☐ レトルト食品・アルファ化米 | ☐ 紙皿・紙コップ | ☐ ランタン |
| ☐ 給水袋(ポリタンク) | ☐ ラップ | ☐ 長靴 |
| ☐ カセットコンロ・ボンベ | ☐ 簡易トイレ | ☐ 発電機 |
| ☐ ティッシュ | ☐ 水のいらないシャンプー | |

感染予防品

- | | | |
|--|-----------------------------------|---|
| ☐ マスク(サージカルマスク) | ☐ 体温計 | ☐ 使い捨て手袋(ビニール手袋) |
| ☐ 石けん | ☐ タオル・ハンカチ | ☐ ウェットティッシュ |
| ☐ 消毒液 | ☐ ティッシュ | ☐ テント(自立式・ドーム型) |

季節によって備えておくといよいもののリスト

夏場・熱中症・衛生対策

- | | | |
|--|---------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 塩分補給できるもの(塩飴など) | ☐ 携帯型扇風機 | ☐ うちわ |
| ☐ ネッククーラー(常時冷凍しておく) | ☐ 日傘 | ☐ 帽子 |
| ☐ 冷感・汗拭きシート | ☐ 冷感スプレー | ☐ 虫除けスプレー |

冬場・寒さ対策

- | | | |
|---------------------------------------|--|--------------------------------|
| ☐ 防寒着 | ☐ カイロ | ☐ 防寒シート |
| ☐ 非常用アルミブランケット | ☐ ヒートバック(水で発熱し食品を温めるもの) | |

ローリングストック法

ローリングストック法は、家庭で備蓄している食料や水、カセットコンロのボンベ等を普段から定期的に消費しながら、消費した分を買い足す方法です。備蓄食料に、普段愛用しているレトルト食品やインスタント食品を充当すれば、無理なく利用、補充ができます。